

R8農事メモ(第3号)

令和8年5月1日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
白山農業協同組合

白山石川グレードアップ米づくり運動実施中!

今回のポイントは

☐ **田植え1ヶ月後には中干し開始** (過剰生育、遅発分げつ発生防止!)

☐ **中干し期間は1ヶ月**

的確な中干し・溝切りで高品質米を目指しましょう!!

水稻の生育状況

苗の生育に合わせて適期に作業を行いましょう

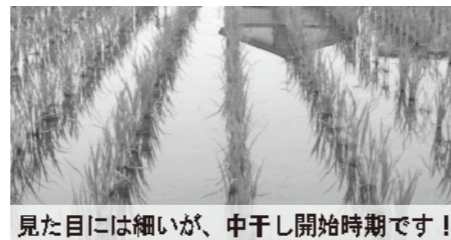
育苗期間の気温は平年より高く推移し、一部で苗やけが見られたものの、全体としては概ね順調に経過しました。

今後の収量・品質向上に向けては、田植え後1週間を目安に、深水管理から水深2~3cmの浅水管理へ移行し、初期生育(茎数の早期確保)を図ってください。

また、積極的に田干しを実施し、土壌中のガスを抜くことで、根の伸長を促してください。

当面の栽培管理

(1) 中干し... 生育をコントロールする大切な管理です。遅れないよう適期に開始しましょう!



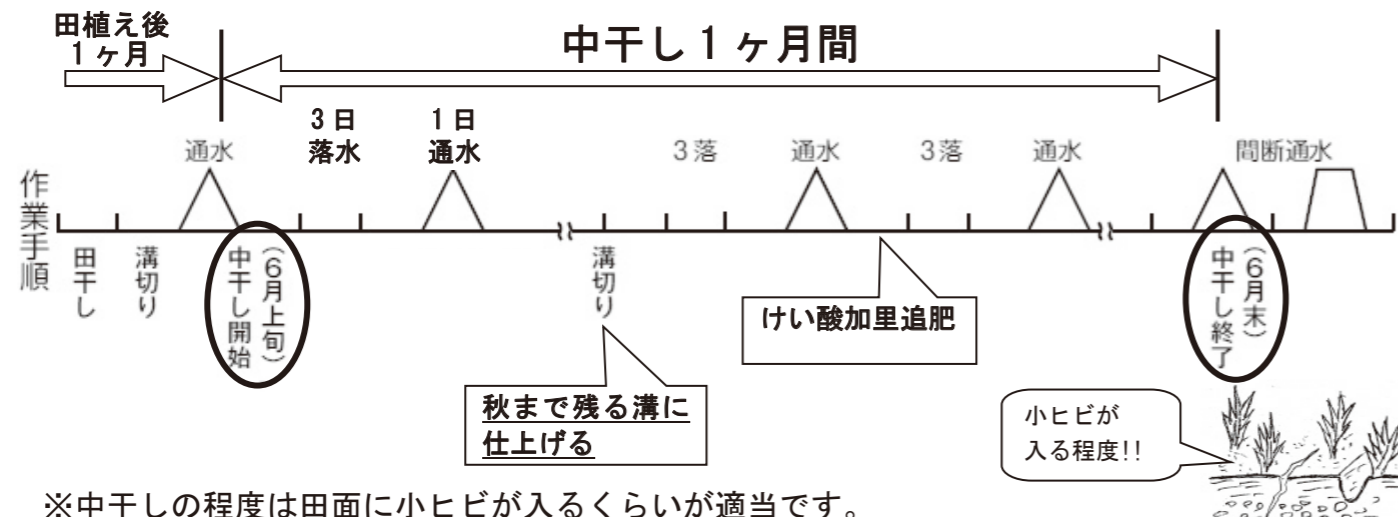
見た目には細いが、中干し開始時期です!

田植え1ヶ月後(5月連休植えの場合、6月1日頃)が中干し開始の目安です!
⇒植傷みがひどかったほ場や山間部等生育が遅くなるほ場は、下の株出来を目安に中干しを開始しましょう!*

※コシヒカリは14~15本/株、ゆめみづほは17~18本/株、ひやくまん穀は13~15本/株が開始目安です!

◎方法

1日通水・3日落水を数回繰り返す。(根に酸素と水分を供給することにつながります)



※中干しの程度は田面に小ヒビが入るくらいが適当です。

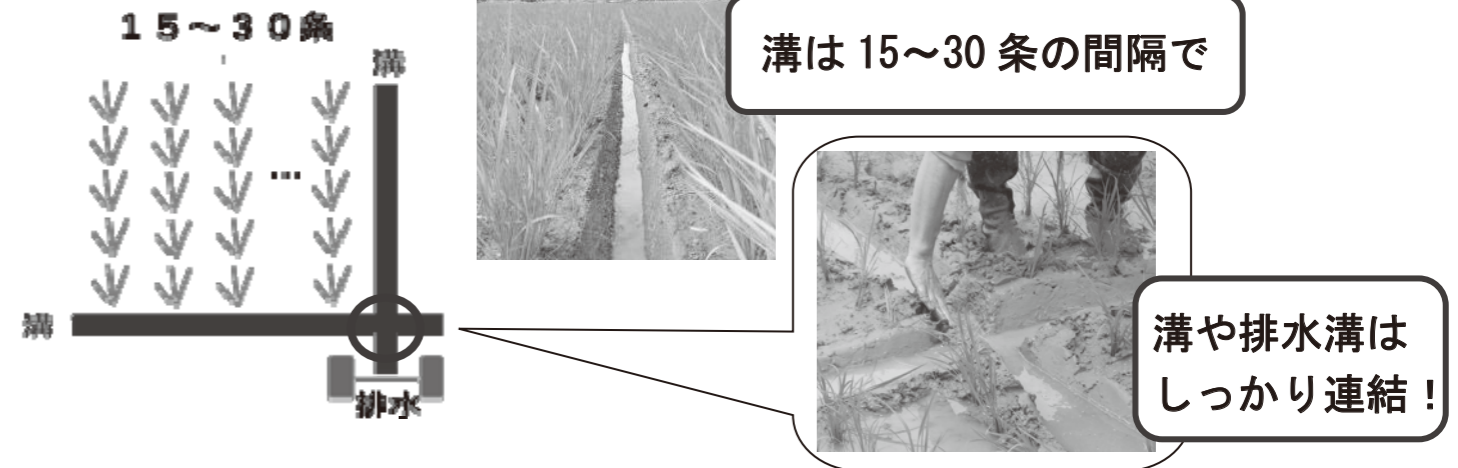
干しすぎて大ヒビを入れると、根を傷めたりほ場の水持ちが悪くなる場合があります。

(2) 溝切り... 中干しや入排水の効果を高めるため、必ず溝切りをしましょう!

溝切りの実施で登熟後半までの水管理が容易になります

目指すは「秋まで残るきれいな溝」! 大麦作付け予定ほ場は必ず実施!!

<イメージ>



中干し・溝切りの効果(まとめ)

中干し	<ul style="list-style-type: none"> 無効分げつの抑制によって株内環境が向上し、茎が充実するため、倒伏が軽減します。 土中への酸素供給や有害ガスの放出により、根が広く深く張ります。 ほ場の地耐力が高まることで、収穫の機械作業が容易になり、適期収穫につながります。
溝切り	<ul style="list-style-type: none"> ほ場全体に水が効率よく行き渡るので、均一な水管理ができます。 収穫直前まで通水できるので、乳白粒や胴割粒を抑制します。 登熟期のフェーンや強風時等、緊急時においても迅速に通水できます。

🚧 ここにも注意を 《分げつ盛期(6月上旬)の生育に応じた対応》

① 生育が早い、旺盛な場合 → 通常通り溝切りときっちりとした中干しを

注意 ② 生育が遅い、虚弱な場合 → 浅水管理の後、軽めの中干しからスタート

○ けい酸加里の追肥... 根の活力向上! 倒伏軽減! 登熟向上!

資材名	施用時期	施用量	備考
けい酸加里プレミア	早生品種 6月中旬頃	40kg/10a	代かき前全層散布も可能 (その場合60kg)
BBグッドサポート		4kg/10a (200g×20個)	投げ込み肥料(動散での散布が困難な場合)
(省力)エスアイ加里カリ投げくん		500g/10a (50g×10錠)	湛水状態で散布 全面処理

※けい酸アップ・コシー発くんを施用している場合は省略できます。

※カリ投げくんは湛水状態(5cm以上)で投げ入れ、4~5日間は水を切らさないようにする。

JA白山・ののいち合同 溝切り・中干し実演会
6月上旬開催予定

多くの皆さまのご来場
お待ちしております!!

○水稲除草の初期剤・一発剤について

「2026 営農のてびき」の P26~27 も参照してください

＜初期剤＞

- ＜漏生イネ対策＞
 - 10kg 大型規格
 - 1成分 ソルネット 1キロ粒剤
 - 10kg 大型規格
 - 2成分 クワール 1キロ粒剤
- ＜深層対策＞
 - 10kg 大型規格
 - 2成分 クワール 1キロ粒剤

←一発剤→

- 10kg 大型規格 40kg 超い手 直送規格
- 3成分 アットウズ 1キロ粒剤
- 3成分 ベッカク 1キロ粒剤
- 10kg 大型規格 40kg 超い手 直送規格
- 3成分 ゼアス 1キロ粒剤
- 3成分 ディオーレ 1キロ粒剤
- 10kg 大型規格 40kg 超い手 直送規格
- 4成分 パッチリLX 1キロ粒剤
- 3成分 銀河α 1キロ粒剤

省力剤

- 3成分 アットウズジャンボ
- 3成分 ベッカク豆つぶ250
- 3成分 ゼアス顆粒
- 4成分 パッチリLX400FG

使用適期 7~14日後

農薬散布後の止め水期間は7日間！

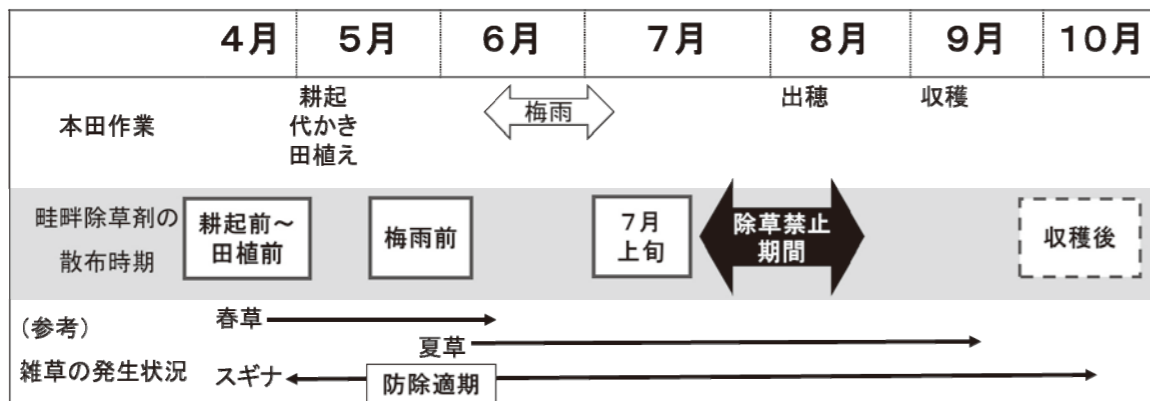
本田粒剤や水田用除草剤の散布後7日間は落水やかけ流しをしない！！

水田内雑草の除草によるカメムシ対策について

近年、ヒエやホタルイ等、水田内雑草がカメムシの発生源、誘因源となって斑点米被害を増加させることがわかってきました。これらの雑草が水田内に多く生えてしまった場合、穂をつける前に中後期除草剤で除草を行ってください。

水稲畦畔の除草体系の目安（「2026 営農のてびき」の90ページも参照してください）

※今年も夏の気温が高い予報が出ており、**斑点米カメムシ類の発生が多いことが見込まれます。**
カメムシ類の住処をなくすため、畦畔除草を徹底しましょう！



○雑草管理

(1) 本田（「2026 営農のてびき」の33ページも参照してください）

○ノビエの取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法	特徴等
ヒエクリーン※ 1扣粒剤	移植後 15日~ノビエ4葉期 (但し、収穫45日前まで)	1kg	1回	湛水散布 又は無人 ヘリ	遅効性 抑草期間長い
クリンチャー※ 1扣粒剤	移植後 7日~ノビエ4葉期 (但し、収穫30日前まで) 移植後 25日~ノビエ5葉期 (但し、収穫30日前まで)	1kg 1.5kg	2回以内		残効性が無い
クリンチャーEW	移植後 20日~ノビエ6葉期 (但し、収穫30日前まで)	100ml 希釈水量 25~100ℓ	2回以内	湛水又は 落水散布	残効性が無い 展着剤を加用
トドメMF 1キロ粒剤	移植後 14日~ノビエ5葉期 (但し、収穫50日前まで)	1kg	3回以内	湛水散布	強風時は使用 しない
トドメMF乳剤	移植後 14日~ノビエ7葉期 (但し、収穫50日前まで)	200ml 希釈水量 25~100ℓ	2回以内	湛水散布又 は落水散布	展着剤不要

○広葉雑草が多いとき《広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
バサグラン粒剤	移植後 15日~ (但し、収穫45日前まで)	3~4kg	1回	落水散布または ごく浅く湛水して散布

○ノビエや広葉雑草の取りこぼしが多いとき《ヒエ剤+広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
アトトリ※1扣粒剤	移植後 14日~ノビエ4葉期 (但し、収穫45日前まで)	1kg	1回	湛水散布 または 無人航空機
レブラス※1扣粒剤	移植後 14日~ノビエ4葉期 (但し、収穫60日前まで)	1kg	1回	
レブラスギア※1扣粒剤	移植後 14日~ノビエ4葉期 (但し、収穫60日前まで)	1kg	1回	
クリンチャーバスME液剤	移植後 15日~ノビエ5葉期 (但し、収穫50日前まで)	1000ml 希釈水量 70~100ℓ	2回 以内	落水散布 または ごく浅く湛水 して散布
ロイヤント乳剤	移植後 20日~ノビエ5葉期 (但し、収穫45日前まで)	200ml 希釈水量 25~100 ℓ	2回 以内	
ワイドアタック SC	移植後 20日~ノビエ6葉期 (但し、収穫30日前まで)	100 ml 希釈水量 100 ℓ 100 ml 希釈水量 0.8~1.6ℓ	2回 以内	無人航空機に よる散布

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
ノミニー液剤	移植後 30日~クサナム草丈 40cmまで (但し、収穫60日前まで)	50~100ml 希釈水量 100ℓ	1回	落水散布または ごく浅く湛水して 散布

作業のポイントのチェック！！

- 好天の日は浅水管理をしましたか？
- 中干しまでに2~3回の田干しをしましたか？
- 茎数を確認し中干しを開始しましたか？
- 溝切りを実施しましたか？
- けい酸加里の準備はできましたか？